

シラカネ沢

一九八三年七月一日

シラカネ沢に入って一時間五〇分、沢は細くなり、伏流となる。西沢の下降を予定しているので、左岸を登り、五分程で尾根に出る。

(記・)

「タイム」 シラカネ沢出合(九:一五)

↓ 遊行終了(一一:〇五)

烏川林道のゲート前に車を置き、シラカネ沢に向けて林道を歩く。黒滝ノ沢の一〇〇分程手前で烏川に下降し、ワラジをつけて対岸のシラカネ沢出合まで渡渉する。

九時一五分、遊行開始。出合から沢は階段状となっている。一五分程で一〇分程の滝にぶつかるが、右岸を直登することができる。その上は河原となり、一〇分程歩くと二分程の滝が連続して出てくる。

次に右岸から支流が入る。階段状の滝となって合流している。水量比は五対一。階段状の滝となって合流する。先に進む。

五分程歩き、二つちよつとの斜瀑を乗り越し、カーブをきると広い河原に出る。ここで沢は二つに分かれ、中洲ができているが、左の方は途中で伏流となっている。

河原を過ぎ、小さな滝を越すと再び河原。そしてその先はナメとなる。ところどころ土砂がくずれていて、倒木も多く、歩きづらい所がある。

